

■男女が共に生きるまち八王子プラン(第4次)評価報告書(案)の修正

5 指標に関する評価
行政が推進力
指標9 男性職員の育児休業(2週間以上取得者)取得率

指 標		策定時	目標値	現状値 2024 年度	市の 評価	評価に関する市の考え	審議会 の評価	審議会の意見
9	男性職員の育児休業(2週間以上取得者)取得率	71.7%	85.0%	82.8%	A	目標値に迫る状況にあるため。	A	進捗していることがわかる数値であり市と同様の評価。



指 標		策定時	目標値	現状値 2024 年度	市の 評価	評価に関する市の考え	審議会 の評価	審議会の意見
9	男性職員の育児休業(2週間以上取得者)取得率	71.7%	85.0%	75.3%	B	少しずつではあるが増えているため。		

■男女が共に生きるまち八王子プラン(第4次)取組管理シートの修正

	重点 目標	取組 番号	枝 番号	取組名	令和6年度(2024年度)取組実績・効果	所管課
修正前	3	26	(5)	被害者支援のための相談の実施(充実)	【取組】 ①高齢者虐待防止研修を実施(6回開催 1643人参加) ②後見人付与に係る審判請求市長申立て(39件)	高齢者福祉課
		35	(5)	支援を必要とする人の支援のための相談の実施(充実)	【効果】 ①前年度から参加者が増加し、より多くの介護事業所等の職員に高齢者虐待の早期発見の重要性を周知できた。 ②市長申立による後見人付与により、高齢者の権利擁護が図れた。	



	重点 目標	取組 番号	枝 番号	取組名	令和6年度(2024年度)取組実績・効果	所管課
修正後	3	26	(5)	被害者支援のための相談の実施(充実)	【取組】 ①高齢者虐待防止研修を実施(6事業所に各1回開催 1643人参加) ②後見人付与に係る審判請求市長申立て(39件)	高齢者福祉課
		35	(5)	支援を必要とする人の支援のための相談の実施(充実)	【効果】 ①5年度に4事業所(各1回)、2事業所(各2回)開催していたものを6年度では6事業所(各1回)に変更したが、オンラインでの見逃し配信を行った。受講者にとっては日時に縛られることなく受講機会の増加となった。 ②市長申立による後見人付与により、高齢者の権利擁護が図れた。	